

# 乙 貞

第141号 通巻25巻 第2号

2005年7月1日 発行

守山市立埋蔵文化財センター

Tel・Fax 077-585-4397

〒 524-0212

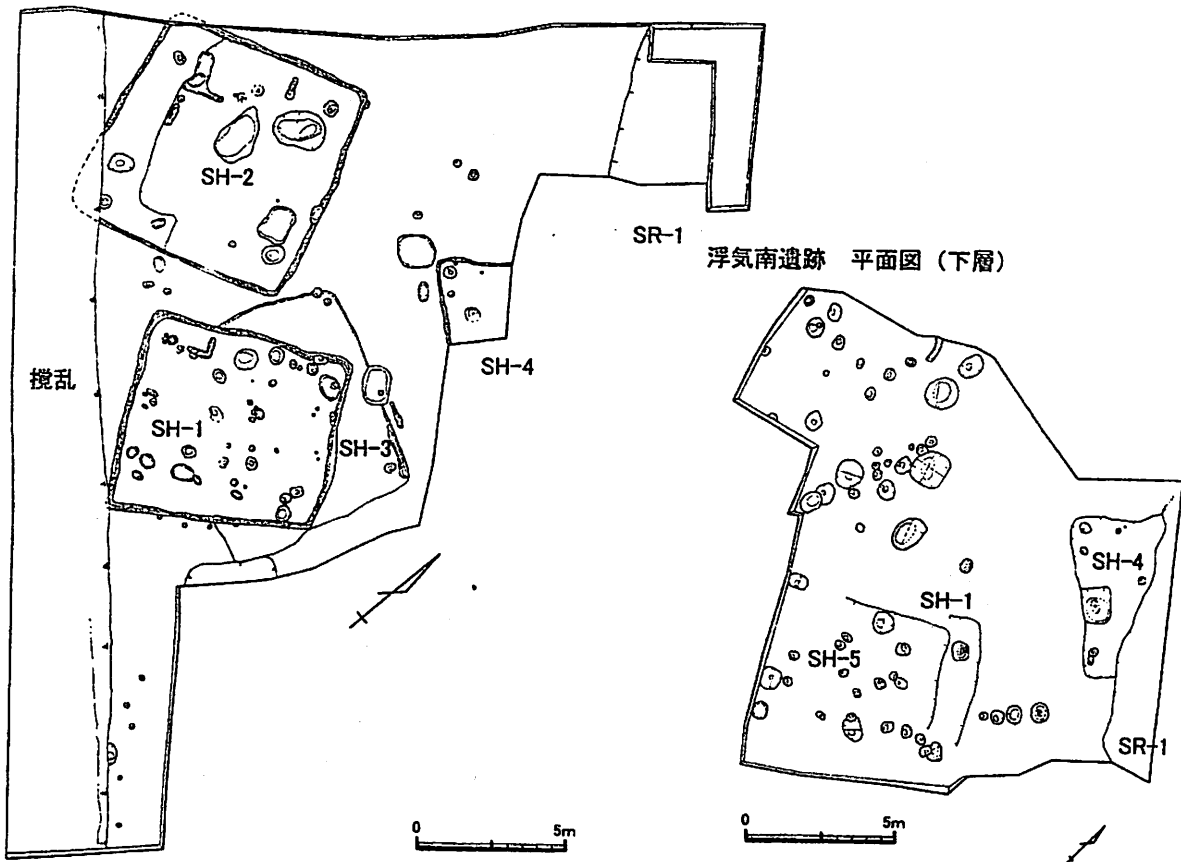
守山市服部町2250番地

## 浮気南遺跡の調査

今年5月から6月初旬にかけて、宅地造成に先立ち浮気町地先の富士車両工場の北東側で発掘調査を実施しました。浮気南遺跡は古墳時代の集落遺跡で、周辺部の調査では古墳時代前期の竪穴住居が検出されています（乙貞112号掲載）。調査の結果古墳時代の竪穴住居が5棟検出されました。

竪穴住居は一辺6～7mの方形プランで、中規模の住居跡といえます。SH-1・2は4本の支柱穴があり、壁際には幅の狭い周壁溝が巡っていました。SH-2の中央には焼土を含む浅い土坑があり、炉跡とみられます。SH-3はSH-1に切られていて一部に周壁溝が残っていました。SH-4は一辺5mを測る竪穴住居で平安時代の自然流路に切られていました。また、SH-1・3に重複してSH-5が見つかったほか、多数の土坑・柱穴が検出されました。これらの竪穴住居からは赤色顔料を塗った高杯のほか壺・甕など古墳時代前期末から中期初頭の土器が多数出土しました。

古墳時代の中頃に同じ場所に何度も竪穴住居が造られていたことがわかります。（森山）



▲ 浮気南遺跡平面図

## 下之郷遺跡の調査（第 56 次）

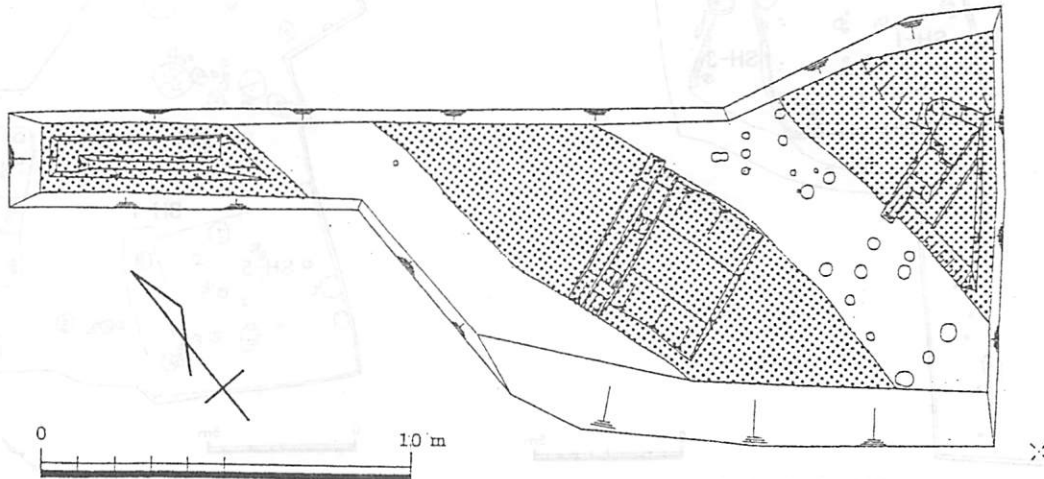
下之郷町の若鮎保育園近くで、個人住宅建築に先立ち重要遺跡確認調査を実施しました。下之郷遺跡は弥生時代中期の巨大環濠集落として知られていますが、周辺部の調査成果から環濠の一部が検出されることが予想されました。

確認調査は5月8日から5月27日までの期間、実施しました。調査の結果、若鮎保育園の敷地内や、その隣地にあたる23次調査で見つかった環濠の延長部分と思われる3条の環濠を検出しました。今回の調査では住宅建築によって遺跡が傷むことがないため、平面検出を行い環濠の一部を断ち割り、掘削を最小限にとどめました。断面観察の結果、環濠の幅や深さは23次調査成果と同じく、たくさんの弥生土器や木器、植物遺体が埋没していることがわかりました。

現在、埋蔵文化財センターに遺物を持ち帰り、詳しく調べています。新しい成果があれば次号の乙貞で紹介したいと思います。（川畑）



▲ 下之郷遺跡全体図



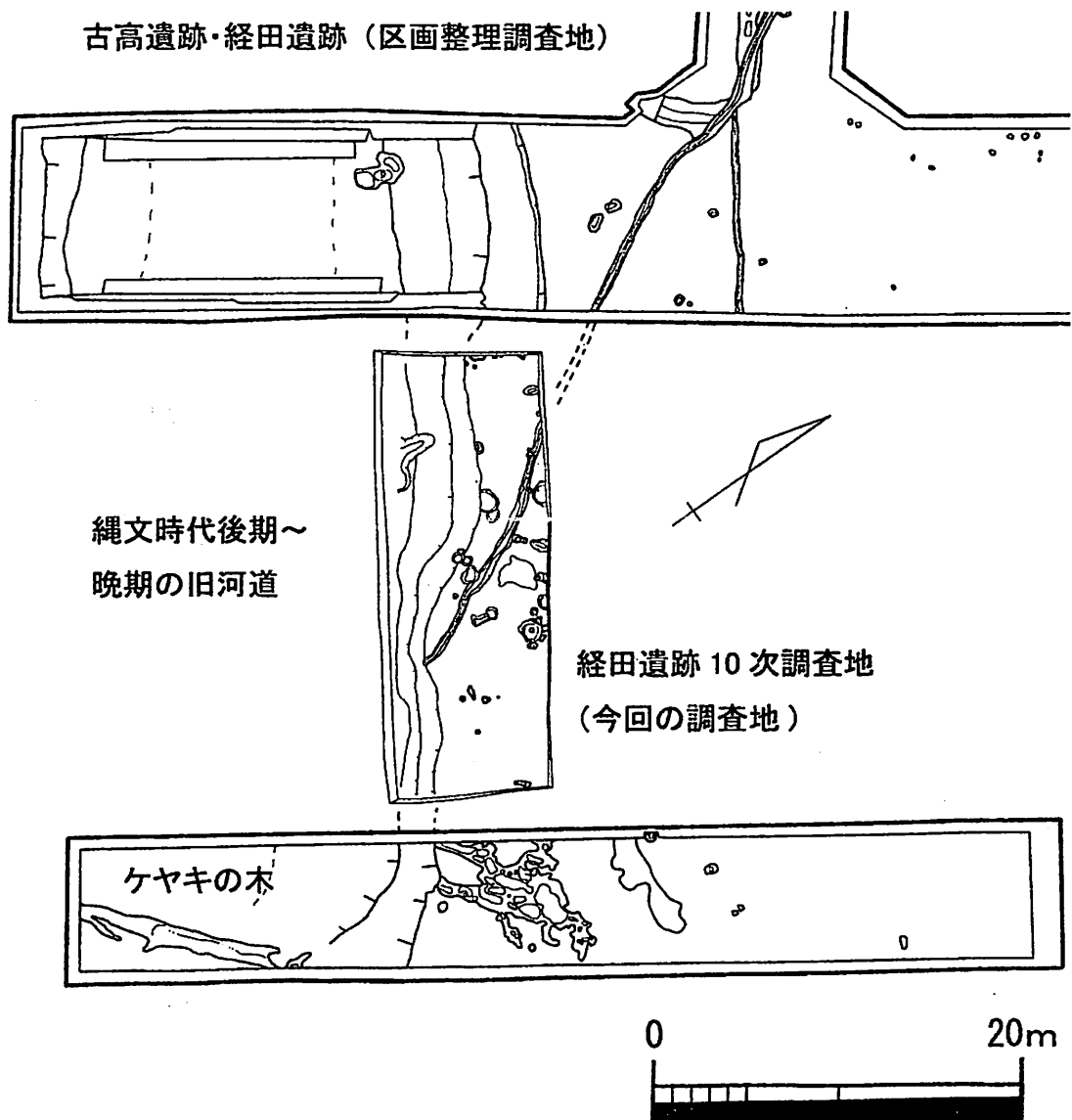
▲ 調査地全体図

## 経田遺跡の調査（第10次）

今宿・古高町区画整理事業地内で、共同住宅建築に伴い発掘調査を実施しました。平成15年度、区画整理事業に伴う道路部分の調査で、縄文時代の旧河道からケヤキの大木が出土しましたが、調査地はその北側隣接地にあたります。

調査の結果、既往調査で確認されていた縄文時代後期から晩期に流れていた旧河道や古墳時代の溝などを検出しました。旧河道は右岸側の肩部が検出されたもので、掘削調査の結果、縄文土器や石器が出土する下層の腐植土層に至らないことが分かりました。旧河道肩部を調査した結果、縄文時代に流れていた川が埋没した後、中・上層には弥生時代中期末～古墳時代前期にかけて再び水が流れていたことがわかりました。旧河道肩部から北へ向かって伸びる古墳時代前期の溝が検出されていますが、川につながる水路であった可能性があります。

今回の調査では縄文土器などは出土しませんでした。サヌカイト製の石鏃や剥片が少量ですが出土しており、周辺部に縄文時代の生活空間が広がっていたことが予想されま。す。（森山）



▲ 経田遺跡調査平面図

## ～現在調査中～

### 金森東遺跡（第36次調査）

平成16年度末に道路建設に伴い金森東遺跡の調査を一部実施しましたが、6月より発掘調査を再開しました。これまでの調査で掘立柱建物1棟、土坑3基、溝7条、多数の柱穴等を検出しました。掘立柱建物は1間×3間で東西方向に長く伸びています。ほとんど遺物がなく時期は不明です。

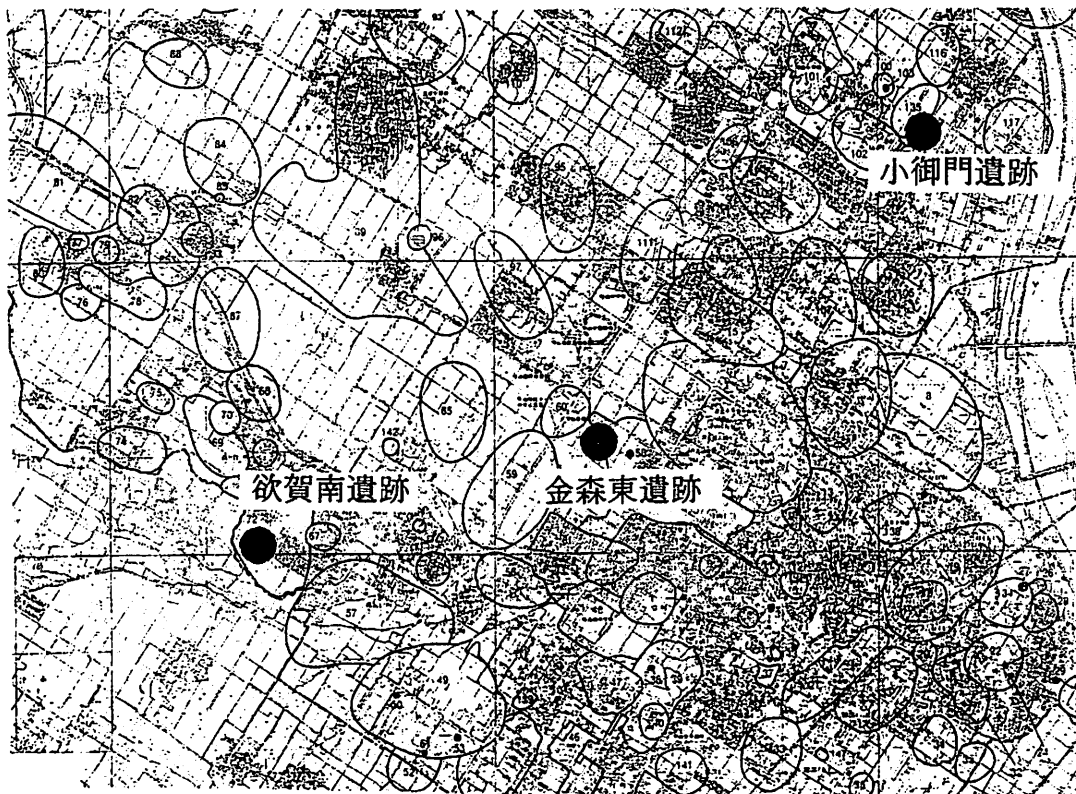
土坑は直径約1m、深さ約1.5mを測り、下層より弥生時代後期の壺や甕が出土しました。土器とともに桃の種が出土しており、祭祀用の土坑ではないかと思われます。また、溝からも弥生時代後期の鉢や壺、高杯が出土しており、弥生後期の遺構が広がっていることがわかります。（畑本）

### 小御門遺跡（第2次調査）

5月末より宅地造成工事に先立ち小島町で発掘調査を行っています。調査地には砂や礫を多く含む土が厚く堆積しており、調査区近隣に流れていた江西川の氾濫によるものと考えられます。堆積土には古墳時代後期から奈良時代にかけての土器が大量に含まれており、次号で紹介したいと思います。（大岡）

### 欲賀南遺跡

昨年度に引き続き、欲賀町地先で区画整理事業に伴う調査を6月より再開しました。中世及び近世の屋敷跡が検出されています。（小島）



▲ 発掘調査中の遺跡位置図